



校訓
「自立・共生」

脚下照顧

発行責任者
校長 宮城 弘之

スローガン「生徒教師が対話を通して信頼し合い、ともに笑顔と活気に満ちた学校」

“3学期始業式”

1月9日（火）は、3学期の始業式が行われました。始業式の前には元日に起こった「能登半島地震」で被害に遭われた皆様へのお見舞いと尊い命を亡くされた方々へのご冥福をお祈りし哀悼の意を表すために、全員で黙祷を捧げました。1日も早い能登半島地域の復旧と復興をお祈り申し上げます。

さて、各学年代表挨拶では、1年の屋宜にこさんは「今年の目標は『挑』の一文字を掲げ、何事にも挑戦すると決め、不安な心をはねのけ一歩勇気を出してやってみたい。」、2年の三宅里奈さんは「最高学年3年生への進級に向け、高校入試や将来の目標を見据えて一人一人が見通しをもって行動し、締めくくりの学期を頑張りたい。」、3年生の石原柑菜さんは「高校入試に向け、『受験は団体戦』と考え、学級の雰囲気づくりにみんなが協力し、全員合格を目指したい。また、卒業式に向けて、最高の思い出を作れるよう最後まで楽しみたい。」とそれぞれ力強い3学期の抱負を発表しました。

2024年（令和6年）辰年も、生徒の皆さんが「更なる向上の年」になるようお祈り申し上げます。



各学年の代表挨拶、ありがとうございました！



“高校入試「面接指導」”

1月12日（金）は、地域ボランティア（学校応援隊はえばる）の方々をお招きして高校入試（推薦入学）を受験する3年生を対象に、面接指導が行われました。面接官の方からは「本校の良さや地域を誇りに思っていることをしっかりアピールできている。」「面接中はおもじおせせず、大きな声で自信を持って答えてほしい。」などお褒めの言葉やアドバイスをいただきました。

受験生の皆さん、面接官からご指導くださったことを参考にして、受験本番に臨んでほしいと思います。全力で頑張ってください！ お世話になりました面接官（仲村渠久司さん、金城みゆきさん、仲村博幸さん、崎原祝子さん、安里洋子さん、野原学さん、宮城清政さん）の皆様、ありがとうございました。



“地区新人大会”

昨年11月から今年1月にかけて中体連地区新人大会が開催され、各競技とも熱戦が繰り広げられました。各部とも練習の成果が表れ、着実に力が付いてきています。これからも頑張ってください！

（成績）男子バスケットボール「優勝」、女子バドミントン「団体3位」、テニス（男子ダブルス・女子シングルス「準優勝」、男子シングル・女子ダブルス「3位」）、女子バスケットボール部「4位」
女子バドミントンダブルス「3位」 ※卓球と野球は、1月20日、21日で決定する予定



1月の生活目標「学校生活のルールを再確認しよう（学校生活のルールをきちんと守る）」

1月学力向上強化月間取組「学習規律の徹底と学習環境の充実『サザンスター賞』の取組」

※生徒の皆さん、目標達成できるよう学級全員が力を合わせて頑張らしましょう！